

2021年度 第1回外部監査委員会報告書

国立大学法人島根大学医学部附属病院の医療安全に係る外部監査委員会規則第3条に基づき監査を実施したので、以下のとおり報告する。

日 時： 2021年9月28日（火） 15時00分～17時00分
場 所： 島根大学医学部本部棟5階 大会議室
監査委員： 二國則昭，大居慎治，大谷 順，高瀬政夫

1. 2020年度インシデントレポートのまとめについて

資料に基づき説明を受け、以下の確認をした。

- (1) 年度別件数，発生内容別件数，報告者職種別件数，患者間違い件数について
総報告件数の減少とともに事象レベル3b以上の事例件数も減少していること，薬剤，ドレーンチューブ，転倒・転落が多い傾向にあること，医師からの報告件数が減少していること等について詳細な説明があった。

委員より，転倒・転落発生率が年々増加傾向にあるため，同一レベル水準での維持を図る必要があるのではないかと意見が出された。

また，病院より事象レベル0についても院内で起こったリスクの把握，未然に防ぐことができた事例であるため報告を求め，インシデントレポートの活用を努めたいとの説明があった。

2. 患者さんからの苦情等の対応について

資料に基づき説明を受け、以下の確認をした。

- (1) 苦情対応のフローについて
- (2) 「患者さんからの苦情相談」及び「患者さんの声」の実績と対応について
- (3) 苦情の院内周知について

3. 医療安全管理部の新体制の概要について

資料に基づき説明を受け、以下の確認をした。

- (1) 医療安全管理体制の強化について
- (2) 医療事故調査委員会と医療問題専門部会について
- (3) 医療安全管理委員会と院内医療従事者への周知について

4. 次回の外部監査項目について

次回の監査項目について、下記(1)～(4)の提案があり、審議の結果、委員長と病院で協議の上決定することとなった。

- (1) 2021年度のインシデントレポートの分析結果について
- (2) 未読レポートに起因するインシデントとその対策について
- (3) コロナ対応（職員の安全の観点，患者向けの対応）について
- (4) 医師の働き方改革について

2021年10月25日

島根大学医学部附属病院の医療安全に係る外部監査委員会
委員長 二國 則 昭